



2015 -2016 年度

国際ロータリー会長：K. R. ラビンドラン「世界へのプレゼントになろう」  
第2560地区ガバナー：山本 和則「夢 (gift) を明日へ繋げよう」

**三条北ロータリークラブテーマ「ロータリーの輪を広げよう」**

会長：外山 晴一  
幹事：渋谷 義徳  
SAA：石川 一昭

例会日：火曜日12:30～13:30  
例会場：三条ロイヤルホテル TEL.34-8111  
事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内  
TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488



HP: <http://www.sajo-nrc.org>

AD: [north@sanjo-nrc.org](mailto:north@sanjo-nrc.org)

**本日の行事：新会員入会式**

**卓話「6年目のロータリーを迎えて」**

- ◆本日の出席：65名中39名
- ◆先々週の出席率：65名中52名 80.0%  
(前年同期 78.46%)

◆先週のメイクアップ (敬称略)

2月25日加茂RC

石黒隆夫、金子太一郎

三条東RC 馬場直次郎

燕RC 石川勝行

山崎 勲、加藤 實

27日地区運営会議&諮問委員会

中條耕二



**会長挨拶：外山 晴一会長**

(戦後日本のロータリークラブの再建)



戦後間もない1946年1月に東京水曜クラブからGHQ (連合軍最高司令官総司令部) を通じてRI復帰要望書がRIに出された。RI復帰が許されたのは1949年3月で東京ロータリークラブをは

じめとして34クラブ、会員数は849名で戦後日本のロータリークラブは始まった。東京ロータリークラブのRI復帰のチャーター伝達式は1949年4月27日に行われた。GHQのマッカーサー元帥から祝辞が寄せられ、当時の吉田首相が出席して挨拶している。マッカーサー元帥は後に東京ロータリークラブ名誉会長にもなっている。復帰時の会長、幹事は日本人であるが、副会長は戦前も東京クラブの会員であり、当時、GHQ勤務のラッセル・ダーギン氏であった。戦後、日本が国際組織に復帰したのはロータリークラブが最初である。このように戦後日本のロータリークラブ再建にはGHQの影が強い。

マッカーサー元帥はじめアメリカの進駐軍の多くがフリーメイソンであり、日本国憲法はアメリカの独立宣言、フランスの人権宣言と並んでフリーメイソン思想によって作られている。戦後の日本をフリーメイソン思想で作ろうとしたとき、米軍関係者が多く入っていて規律が厳格で秘密結社であるフリーメイソンよりその下部組織で大衆組織であるロータリークラブやライオンズクラブを日本に普及させた方がよいとGHQが考えた節がある。

ライオンズクラブは1917年にロータリークラブより分かれて作られたが、日本では戦後の1952年にフィリピンのマニラ・ライオンズクラブをスポンサークラブとして作られている。

ちなみにマニラは戦前マッカーサー元帥のいたところである。フリーメイソン思想を日本に普及させるにはロータリークラブだけでなくライオンズクラブも日本に作り競争させた方が普及拡大が速いとGHQが考えたようだ。それもあってか、戦後のロータリークラブ、ライオンズクラブの日本での普及拡大には目を見張るものがある。

## 幹事報告：渋谷義徳幹事



- ・日本事務局より ロータリーレートのご案内  
3/1より 1ドル=116円（現行120円）
- ・日本事務局資料室より 「ロータリー財団百年誌」のご案内  
1冊 \$40 ご希望の方は事務局まで
- ・地区ライラ委員長より 第15回ライラ研修報告書の送付について
- ・三条市特別支援教育研究協議会より 「どんぐり」第45集の送付について
- ・三条市青少年育成市民会議より  
「家族・地域のきずな」に関する標語 表彰式出席のお願い  
3月19日（土） 13:30～ 三条ものづくり学校 多目的ホール

## 理事会報告：第9回 平成28年3月1日（火） 11:30～12:30

出席者：外山晴一、金子太一郎、丸山 勝、渋谷義徳、石川勝行、石川一昭、岡田 健、落合益夫  
早川瀧雄、武田恒夫、今井克義、石丸 進、羽賀一真、岡田大介、佐藤秀一

出席数：15/16（内委任状3）

協議事項1. 米山奨学生世話クラブの件 承認  
メキシコからの留学生 長岡技術化学大学修士課程在学  
カウンセラー岡田 健会員



### 新会員入会式

佐藤啓策さん（株）ビジネスセンター・サトウ労務研究所  
三条市須頃1-28 Tel 36-8000 FAX 36-8001  
代表取締役・次長  
事業内容：経営コンサルタント



私の再入会を許可して頂き大変ありがとうございました。  
社会保険労務士、行政書士、ISOの審査会社をしております。  
7年前の1月に妻の母が脳梗塞で突然亡くなりましたが、ショックで妻が体調を崩し、なかなか治らず、私はやむなくクラブを退会しました。妻をインドに連れていきました。現地の人と話したり、見学したりしました。妻も元気になり、いつの間にか治っていました。  
大野さんとは仕事のお付き合いもあり時々お会いしたときにお誘いを頂いておりこの度再入会させて頂きました。  
自宅は燕、会社は三条と言う事は、以前と何も変わりありません。  
これから又、皆さんにお世話になりますが、どうぞ宜しくお願い致します。

**\*\*\*\*\*ロータリー財団ボックス1日現在累計354,000円\*\*\*\*\***

\*佐藤啓策さんの入会を祝して皆様から10&3にご協力頂きました。

**\*\*\*\*\*米山奨学ボックス1日現在累計446,000\*\*\*\*\***

中條 耕二君 佐藤啓策氏のご入会を祝して  
石川 一昭君 臨時収入が入りましたので佐藤委員長に協力。ホンの気持ちです。  
石丸 進君 佐藤さん、ようこそご入会くださいました。歓迎いたします。  
米山 忠俊君 本田会員、本日の卓話ご苦労様です。佐藤啓策会員、今後とも宜しくお願いします。  
佐藤 秀一君 協力させて頂きます。  
高橋 研一君 〃  
笹原 壯玄君 インフルが流行っています。お互いに気を付けないと！

樋口 勤君 米山に協力  
 佐藤 弘志君 本田さんの卓話に期待して！  
 西村 護君 米山委員として協力。佐藤さんの再入会を祝して。

**\*\*\*\*\*ニコニコボックス1日現在累計639,000円\*\*\*\*\***

本田 芳久君 本日2回目の卓話となりました。皆さん宜しくお願い致します。  
 斎藤 良行君 本田さんの卓話 楽しみです！  
 花井 知之君 本田さんの卓話に感謝  
 福岡 信行君 午前中、娘の卒業式に出席してまいりました。自分の夢に向かい更に頑張っ  
 て欲しいです。本田さんの卓話、楽しみにしています。  
 澁岡 茂君 佐藤さんとは勉強会でよくお会いします。ロータリーで又お付き合い  
 できて幸いです。  
 早川 瀧雄君 本田会員の卓話楽しみです。佐藤啓策様の入会おめでと  
 うございます。末永い付き合い  
 をお願いします。  
 今井 克義君 本田芳久会員の卓話、感謝致します。楽しみにしております。  
 石川 一昭君 佐藤啓策様ようこそ!!入会おめでと  
 うございます。  
 渋谷 義徳君 佐藤啓策さん、入会をお待ちして  
 いました。  
 外山 晴一君 佐藤啓策さんの入会、大歓迎  
 です。  
 高橋 彰雄君 BOXに協力  
 落合 益夫君 〃  
 佐藤 義英君 〃  
 森 宏君 ニコニコボックス：残り4ヶ月で大台は  
 厳しい状況です。何卒ご協力宜しく  
 お願い致します。

**\*2月のコメント賞は大野新吉会員です。**



**本日の行事：卓話「6年目のロータリーを迎えて」** 本田 芳久 会員



皆さん、こんにちは、  
 2010年3月2日入  
 会の丁度、6年目のロ  
 ータリーを迎えました、  
 本田芳久です。「えっ、  
 もう6年生？小学校終  
 わっちゃう。気分は未  
 だ、新入会員です。」  
 まあ、それでも、なん  
 となく、おぼろげに外

殻が見え始める頃だとも思われます。  
 今まで、チンプンカンプンだった、横文字入り・  
 カタカナ入りのロータリー用語、各委員会の活  
 動内容と意義など、皆さんと活動を共にして行  
 くごとに少しずつ、理解していくことが出来ま  
 した。  
 ロータリークラブの在り方とは、そして、その  
 評価は、との問いには、現状としては、最近、  
 頭に入れた、ロータリーの成り立ちの話である、  
 例会時の外山会長のお話での、フリーメイソン  
 を母体とした、貴族階級の知見と心構えをベー  
 スに、共に未来を見据える人達の共同体であつ  
 たと認識しましたが、日本では、現在、戦後等

の事情による、紆余曲折を経て、日本お得意の、  
 ジャパニズムを加味した上での日本風ロータリ  
 ーになっているとのお話は、興味深く、聞く事  
 が出来ました。卓話2回目となると、同じ自己  
 紹介もどうかと思いましたが、退屈な話にな  
 るかもしれませんが、私なりに、「ロータリー  
 とは、なんぞや!」ということをも6年目を迎え  
 て、自分なりに、再認識してみることにしまし  
 た。(他に、30分の卓話にチャレンジする、  
 話題が無かったことも事実ですが。)  
 かつてな考察につき、何か間違った所等があり  
 ましたら、後で、こっそり、やさしく、お教え  
 ください！よろしくお願ひいたします。  
 <ロータリーの目的>：「意義ある事業の基礎  
 として奉仕の理念を奨励し、これを育むことに  
 ある。  
 ①知り合いを広めることによって奉仕の機会と  
 すること。  
 ②職業上の高い倫理観を保ち、役立つ仕事はす  
 べて価値あるものと認識し、社会に奉仕する  
 機会としてロータリアン各自の職業を高潔な  
 ものとする。  
 ③ロータリアン一人一人が、個人として、又事業

および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

- ④奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

「ロータリーの理念」：ロータリーは人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した、事業および専門職務に携わる指導者が世界的に結び合った団体である。これに相對しての「ロータリーの行動規範」は

- ①人として、または事業において、高潔さと高い倫理観をもって行動する。  
②取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。  
③自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人々の生活の質を高める。  
④ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動はさける。  
⑤事業や職業における特典を、ほかのロータリアンに求めない。

これらの大原則から推察するのに、特徴的なことは、「職業」と言うキーワードです。様々な社会を構成する職種において、必要で無い職業など、無い、各人が高潔さと高い倫理観をもった上で、各職業において、利潤追求していき、その上で、網の目のように、世界を覆っていければ、偏った貧困の無い、平和な世界が訪れるという考え方の規範となるものだったと思います。かつて、P・Fドラッカーが、組織論をもとに、社会的責任性に裏打ちされた、利潤追求が、世界を有るべく形へいざなうのだとした、「ドラッカー理論」により、資本主義の正当性が広く、規範になったと理解していますが、ロータリークラブも他、団体も、利潤追求の後に、その恩恵を、社会に対して、「奉仕」という言葉において、還元していこうと言う趣旨だと思います。ドラッカーは、あくまで理論、実際の行動こそが、ロータリー等の奉仕に重きを置く、団体なのではと考えています。

しかし、今、世界で起こっている、不可解な事象は、今までの多くの人に共感、理解されていた、規範となる理論に、時間と共に、垢や、矛盾がこびりつき、ズレが生じはじめているのが原因なんだと思います、現代にマッチした、新たな、多くの人々の規範となりえる理論が紡ぎ出されるのを待っている、生みの苦しみの中に、世界がもだえているように思えてなりません。ロータリー入会后、良かった事、参考になった

事としては、昔は、料理だけを主軸に捉え、地下の調理場に籠り、それ以外はかみさんにまかせっきりでした。

入会して、他業種の方達と知り合いになれて、色々な価値観、などにふれ、時間がゆるす時は、例会には積極的に参加していこうと思えるようになっていきました。それでも仕事柄、忙しい季節は、一ヶ月まるまる欠席してしまうこともあります。それを過ぎると不思議に、おっくうがらずに、次の例会には、出席することが出来ました。まあ、これには賛否があると思いますが、他クラブに比べ、北クラブが、出席率に対して、割と寛容でいて頂けるのが、私にとっては本当に、大変ありがたいことに感じられました。

委員会活動としては、ほぼ「親睦畑」を歩んでおり、委員長も一度経験させていただきました。あとは、社会奉仕委員会で、もと、サッカー選手の講演の司会も経験しましたが、もう、いっぱい、いっばいで、大変緊張したのを思い出します。

そして、現在のクラブ会報と親睦委員会の二足のわらじとなっております。

本日、2度目の卓話となりましたが、1度目同様、全く慣れません。

30分、人前で話すことの難しさを痛感しております。卓話で、流暢にお話しされている方を前にすると、尊敬の念と共に、羨ましく思います。

昔から、「板前」は、話下手だというのが有るのですが、典型的な板前でございます。

「ロータリーに入会したら、話上手になれたよ」なんて言えたら、新入会員の勧誘なんかもしやすいのですが！

ロータリーの基本活動であり、最も重きを置く、毎週の例会についての感想ですが、今期の例会の運び方は、タイトで、必要十分、今までの懸案だった、卓話時間の安定した時間の確保の面からも十分にクリアされていると思います。

ただ、願わくば、今日、この日だけは、なにかトラブルにみまわれて、卓話時間が半分位になっても良かったのではと私は、せつに思います。個人的には、「握手タイム」は良い慣行だと感じていましたが、実際、時間を取られていたのも事実、又、食事前に大勢と握手するのも、昨今の衛生観念上から考えても、（ノロウイルス等の感染症は、人情では、予防出来ません！）目と目で「やあ！」で良しとするのも有りなのかと考えます。

各人の都合でなく、体調面での欠席は無い方が、有益だと思います。

私ども、飲食関係の業種の者達にとっては、本当に、頭の痛い問題であります。

例え、因果関係がはっきりせずとも、当該施設の責任の上での事として処理されます。又、従業員の体調管理にも日々、神経を使っていますが、就業前に体調の変化がある場合は、申し出るよう言ってはありますが、これも又、仕事しながら途中で気付く事が、大半であり、その都度、肝を冷やすことになります。「眼に見えないもの」への対処法の難しさを思い知らされます。まあ、知識をもった上で、最善を尽くすしかないのでしょうか！それと、異常気象・異常気象と数年来、聞かされてきたフレーズですが、昨今、私達の業界にも直接的な影響を与え始めました。

今までもニュース等で、これこれの魚の水揚げが非常に悪くて高値を呼んでいるというようなふれこみだったのですが、実際は、限定的な地域の事象だったので、他地域からの流通でカバーされていたのです。距離が有るはずの日本において、日本列島全体が、同じ影響を受ける割合が増えているように感じられてなりません。そうなると、本当に魚が手に入らなくなります、せっかく、ご予約頂いても、こんな日に遭遇すると、「ほんと、ゴメンなさい！」的な感じになることも有ります。自然には敵わないという事なのかもしれませんが、今後の展開次第では、道は開けるかもしれません。

日本の魚の養殖技術をなめてはなりません。まだまだ、限られた品種のみでの事ですが、本当に、世界最高レベルだと思います。例としては、最近ニュースとなった、養殖鮪や、私も利用し

ていますが、「鯛一郎君・鰯次郎君」を筆頭に、愛媛県が養殖の、スペシャリストだと、思います。地方でも、その傾向は強まっています。近くでは、長野県は、川魚を主体に素晴らしい、養殖技術を発信しています。「鯉、信州サーモン、岩魚、ニジマス」など、私が知っているだけでも、素晴らしい品質のものが既に有ります。日本人としては、天然物が最上とする向きは解かるのですが、昨今の事情により、安定的な美味しさを求めるなら、養殖ものの方が、既に上位かもしれません。

天然物は、その時の状況に左右されすぎますし、天候の影響をもろに受けます。今後は特にその傾向が強まると思います。栄養価の面でも、魚は身体に良いとされるのは、魚の持っている油です。当然、養殖の方が豊富とされています。今まで養殖化は無理とされていた物でも、どんどん、技術革新により、成功例が出てきています。この養殖技術の革新と、共に、世界レベルなのが、冷凍技術と解凍技術です。

まさにこの技術は、「タイムマシーン」です、これらを駆使した、ハード機器は次々に生みだされています。どれも最先端な物は、一般人が購入出来る金額ではありませんが、今後、この三者が高いレベルで組み合わせば、食料全般において、すごい事が起りそうな気がします。それこそ、今後の世界の課題である食糧危機の解決策にもなりえるのではないのでしょうか？まあ、そうは言っても、これ以上の異常気象や、天変地異も、もう結構、なんらかの歯止めがかかってくることを切に、希望いたします。



## 【第46回地区大会 喜努愛楽～ACTion with ROTARY～】

# 喜 努 愛 楽

## ACTion with ROTARY



2560 地区ローターアクトの**努力**の集大成が、支えてくださったロータリアン・OB・OGの方々の**愛**が、そしてご参加いただいた皆様の**喜**びの笑顔が当地区大会の中でたくさん見受けられ、私共も時間を忘れ、**楽**しいひと時を過ごしました。

今大会を盛会に終えることができたのは、共に活動してくださったロータリアンの皆様 (**ACTion with ROTARY**)、お力添えをしてくださった今村様や Rena 様、会を盛り上げてくださり、激励・ご声援をくださった友好地区の皆様、これまでの歴史ある伝統を築いてくださった OB・OG の皆様、そして、長期間に渡って共に励み、地区全体で団結して準備に臨んだ新潟地区のアクトの皆と、大勢の方々の力が集まったためであると強く感じています。「団結」することの素晴らしさ、そして団結することで「成長」できる喜びを実感しました。

祝賀会の「RPG」の中で歌った「煌きのような人生の中で アクトに出会えて僕は本当に良かった」に、私の思いを集約いたしました。アクトに入っていなければ、このような経験はできず、このような思いにもなれず、皆様との素敵な出会いもなかったでしょう。

皆様と共にこの日を迎えられたこと、心より感謝いたします。当日だけでなく、準備からこれまでが、心滾るような、あるいは胸躍るような、輝かしい時間でした。

これで 2560 地区新潟は一つの節目を迎えましたが、今期はまだまだ続きます！気持ち新たに、新潟メンバー一同、今期も、そして来期も、全力で駆け抜けます！皆様とまたお会いできる時を楽しみにしております（^^）

改めまして、今後とも 2560 地区新潟のローターアクトを、どうぞ宜しくお願い致します。

地区ローターアクト代表 新潟南 RAC 伊比 浩太郎